



令和8年度 帯広市立清川小学校 学校便り

# 清川



学校教育目標 『考える子(知) 豊かな子(徳) 強い子(体)』

キャッチフレーズ 『笑顔あふれ 心あったか 清川っ子』

重点教育目標

『笑顔と思いやりにあふれ、

子どもたちが生き生きと活躍する楽しい学校』

重点(目指す子どもの姿)

【あいさついっぱい】 【チャレンジいっぱい】

【えがおいっぱい】 【おもいやりいっぱい】

令和8年 6月9日発行 No.5 (文責 伊丹 明美)

## 思い切り楽しみました!! ~第24回合同運動会~

5月30日(土)保護者・地域の皆様のご理解とご協力により、第24回目となる合同運動会を無事に終わることができました。雨が降ったかと思えば晴れ間がのぞく忙しい天気とはなりましたが、競技を中断することなく、そして、延期することなくすべての競技を予定通り開催することができました。

「**あきらめるな!清川っ子 楽しんだもん勝ち!**」のテーマのもと約2週間の取組を進めてきました。各学級での練習でも全校での練習でも、上の学年の子が下の学年の子に教えたり応援したりする姿が見られました。そして、練習でも本番でも、自分の全力を出し切って最後まであきらめずに「チャレンジ」する姿、仲間と協力して競技に取り組み、笑顔で喜び合ったり、応援したりする「思いやり」と「えがお」いっぱいの姿、しっかりと「挨拶」する姿など、清川っ子のよさがたくさん見られた運動会となりました。そして、最高学年となり2ヶ月経った6年生は、特に成長したと感じます。様々な場面でリーダーシップを発揮する姿、9名がそれぞれの役割を自覚し責任をもちチャレンジする姿、そして、みんなと楽しんで運動会に臨む姿から、日々立派な6年生に成長していると感心しています。改めて、自分の目標に向けて精一杯努力する清川っ子37名のよさが光り、すばらしい子どもたちだと感じた運動会となりました。

また、保育園児のかわいらしい姿から、中学生の堂々とした姿まで、清川っ子の成長の様子にも感動です。昨年度から合同で実施した「清川よっちょれ」は、清川中学校の80周年に合わせてさらにパワーアップし、見応え満点でした。中学生は前日準備や本番の用具準備にも力を貸してくれました。感謝しかありません。

合同運動会成功に向けて、実行委員会の皆様を中心に、PTAの皆様にご協力をいただきましたことにも感謝申し上げます。また、みなさんの温かい声援や拍手があり、子どもたちは全力を出し、楽しみながら運動会に臨めました。本当にありがとうございました。



## 今年もスタートしました『書く活動』

今年で5年目となった「書く活動」。その名の通り、子どもたちの「書く力」を高めるために、朝学習の時間を活用して全校で行っている活動です。今年度は、6月4日に第1回目を実施しました。今回のテーマは『運動会の思い出』です。放送を聞き、まずはクイズなどで内容を確認した後、10分間で自分の考えを書いていきます。2年生以上の子どもたちはこれまでに培った力を生かしすらすらと書いており、積み重ねの大切さを感じました。まだひらがなを学習中の1年生も先生たちのサポートを受けながら一生懸命に書いていました。今後の成長が楽しみです。



### 火曜日は『朝読書』

毎週火曜日の朝学習は「朝読書」です。図書室の本やタブレットの電子図書など、自分の好きな本を選び、本の世界に入って静かに読む姿が見られます。毎日の学習だけでなく、様々な取組を通して子どもたちの力を高めていきます。



### 『運動会』いろいろ…

高学年の競技で使用した「ばん馬」。今年は、校務員の遠藤さんにより、バージョンアップ。引き手の紐にホースを通し、その板を工夫して、スピードアップと軽量化に成功しました！当日の子どもたちの頑張りにもつながりました。

振替休業日明けの6月2日（火）には、高学年が「後片付け作業」を行いました。グラウンドのピン抜き、ブルーシートや用具拭き、アイロンがけと手際よく作業を進め、あっという間にきれいになりました。さすが高学年ですね。



### 地域貢献活動

#### ありがとうございました

「地域貢献活動」として、昨年度も石拾いをしていただいたり、暑さ対策グッズを寄贈していただいたりしましたが、今年度は日綱道路整備株式会社（札幌市）が、清川小学校と清川中学校駐車場の白線を引き直していただきました。6月5日早朝に作業していただき、子どもたちが登校した時には、白線がくっきりわかりやすくなっていました。

日常の教育活動も含め、こうして多くの人々が、清川っ子を支えてくれていることに改めて感謝です。



### ヒグマが現れたときは…

連日、ヒグマ出没のニュースが報道されています。清川地区でも昨年度は17回出没情報がありました。4月には、学校への出没に備えて避難訓練を実施しましたが、ヒグマ出没の際の対応について改めてお知らせします。下記のいずれの場合も、関係機関と連携して対応し、楽メにて保護者の皆様に連絡します。

- ①校庭または学校付近に出没→体育館へ避難し、安全が確保されるまで待機。
  - ・駆除された場合…通常通りの下校。
  - ・駆除されなかった場合…保護者の送迎にて下校。学童利用の児童は、ふれあい館で学童の職員と待機。
- ②学校から離れた校区内、近隣校区内に出没
  - ・全校児童スクールバスで下校。小学校と中学校の教職員でスクールバスを追尾し、児童の安全な下校を見守る。
  - ・場合によっては、保護者送迎または、スクールバス停まで保護者送迎を依頼。
- ③校区外、校区内でも遠い場所での出没…楽メによる注意喚起。

